

平成 30 年度佐藤副館長と学生との懇談会でのご意見回答

1. 現状のサービスをご活用ください

(ご意見) 国家試験対策本を購入してほしい。

(回 答) 「国試験対策図書コーナー」を、1F ラーニング・コモンズに設置しています。各研究科で不足している資料があれば、リクエストをお願いいたします。

(ご意見) 総合図書館を利用していた時は、学術書以外の読み物も借りていたが、生命科学図書館には所蔵があまりない。

(回 答) 他キャンパス図書館の資料は、OPAC の検索結果から「取寄」機能を使うことで、生命科学図書館で受け取ることができます。返却も生命科学図書館から可能です。

(Web サービス)https://opac.library.osaka-u.ac.jp/opac/opac_search/?lang=0

※OPAC 検索結果の「予約/取寄」ボタンから阪大 ID でログイン

(ご意見) 学術書以外の教養図書が読みたい。

(回 答) 他キャンパス図書館の所蔵資料なら、OPAC の検索結果から取寄サービスが利用できます。また、8 月から 1F のカフェコーナーに、寄贈された小説等を集めた「生命科学図書館文庫(仮称)」を設置しましたので、ぜひご利用ください。

(ご意見) 貸出期間が短い。

(回 答) 生命科学図書館の資料は貸出期間を 2 週間としています。貸出期間の延長は、Web サービスからご利用いただけます。

(Web サービス)<https://www.library.osaka-u.ac.jp/>

※右上の「Web サービス」から「貸出・予約状況照会」に阪大 ID でログイン

(ご意見) 図書館にない資料や論文はどのようにすれば入手できるのか？

(回 答) 有料になりますが、他の所蔵図書館から複写取寄サービスが可能です。入手までに、3 日～1 週間程度かかります。

(ILL サービス)<https://www.library.osaka-u.ac.jp/seimei/>

※「利用案内」→「文献複写を取り寄せる」を参照

また、エルゼビアの論文であれば、PPV による購読も可能です。申し込みは教職員のみとなっているため、指導教員にご相談ください。

(PPV サービスの試行について)<https://www.library.osaka-u.ac.jp/ppv/>

2. 代替手段が利用できます

(ご意見) 4F ラーニング・コモンズの無料プリンタを復活させてほしい。

(回 答) 大学で提供されていた無料プリントサービスは廃止となりました。生協組合員証で支払いができる有料プリンタを、1F カウンター前に設置しています。

(クラウドプリントサービスについて) <http://www.osaka-univ.coop/shop/print/>

3. 実施します

(ご意見) アメリカ医師国家試験対策用の資料を購入してほしい

(回 答) 1F ラーニング・コモンズに「米国国試(USMLE)対策図書コーナー」を新設し、配架いたします。

(ご意見) グループ学習室1のにおいが気になることがあるため、消臭剤を置いてほしい。

(回 答) 消臭剤を設置いたします。

(ご意見) ノートパソコン等の充電をしたい。

(回 答) コンセントの位置がわかりにくいとのことなので、掲示やタップを設置するなどして、利用しやすいようにします。また、延長コードの貸出も行っていますので、ご利用ください。

(ご意見) 図書館で実施しているサービスで知らないものがある。掲示や紙でのお知らせなどを実施してはどうか。学部の掲示板・講義棟の教室に貼るなどの方法もある。

(回 答) Q&A などを作成して、わかりやすく広報いたします。図書館には意見箱もあるので活用してください。

4. ご意見を参考に検討します

(ご意見) 開館時間を延長してほしい。特に試験期の開館時間を長くしてほしい。23 時くらいまでを希望。

24 時間開館にしてほしい。

(回 答) これまでも開館時間延長を希望する意見があり、今年度から試験期間は 22 時までに関館時間を延長しています。予算上、開館時間を延長することはなかなか難しい面もありますが、可能な範囲で対応していく予定です。

(生命科学図書館開館カレンダー) <https://www.library.osaka-u.ac.jp/seimei/schedule/>

(ご意見) 1F コピー機の代金の支払いを現金で行いたい。

(回 答) コピー機を導入している生協と相談の上、対応できるか検討します。

(ご意見) よく使う図書は電子化してほしい。ダウンロードできなくても、ID/Password でアクセスで

きるような仕組みにできないのか。

(回 答) 購入している電子ブックもありますが、販売価格やライセンスの問題もあり、必要としている資料が購入できていない場合があります。必要な図書を調査して、順次増やしていく予定です。

(ご意見) 電子ジャーナルで閲覧できないものがある。

(回 答) 雑誌の購入は生命科学系各部局からの要望をもとに購入しています。予算の都合上、年々購入タイトルが減っており、生命科学図書館の今後の課題の一つとなっています。

(ご意見) Wifi が弱い。

(回 答) 予算的にすぐに対応することは難しいのですが、今後の検討課題といたします。

(ご意見) 利用者への広報については、マイハンダイなどのポータルサイトを利用するか、KOANの掲示板に乘せるなどでしょうか。

(回 答) マイハンダイのポータルサイトは図書館サービスについてはリンクのみとなっています。KOANは掲載できる情報が決まっているため、すべての情報を流すのは難しいのですが、よい方法がないか検討します。

5. 現状通りの運用とします

(ご意見) よく使う資料で1冊しか所蔵がないものがある。

(回 答) 予算の都合上、原則同一図書は3冊までの購入としています。教科書・参考書等のうちよく利用されている資料で1冊しかないものがあれば、リクエストをお願いいたします。

(ご意見) グループ学習室は話ができる場所となっているが、人によってはうるさいという人もいる。占領している人がいる場合があるので、仕切りをつけるなどしてはどうか。

(回 答) 図書館ではグループ学習室やラーニング・コモンズなど、会話ができるエリアを提供していますが、騒いでもいいというわけではありません。現状、部屋数を増やしてエリア分けすることは難しいため、利用マナーについての掲示を行っています。

(ご意見) 個室の利用について、一日占有して使用している人がおり、なかなか借りられない。利用できる時間に制限をつけてほしい。

(回 答) 個室は、静かな環境で研究および学習を特に集中して利用する場合の施設となります。時間単位で受け付けていますが、必要が有る場合には1日中利用される場合もありますが、様々な利用希望に応えていきたいため、特に時間制限を設置することは現在のところ考えていません。利用日の1週間前には予約ができますので、利用日が決まっている場合には早目の予約をお薦めいたします。Webからの予約も可能です。

(施設予約) <https://opac.library.osaka-u.ac.jp/opac/rsv/>

6. その他

(ご意見) 地震の影響について聞きたい。

(回 答) 地震による書架の損傷がありました。復旧工事後の 10 月中旬以降、順次利用再開予定となっています。